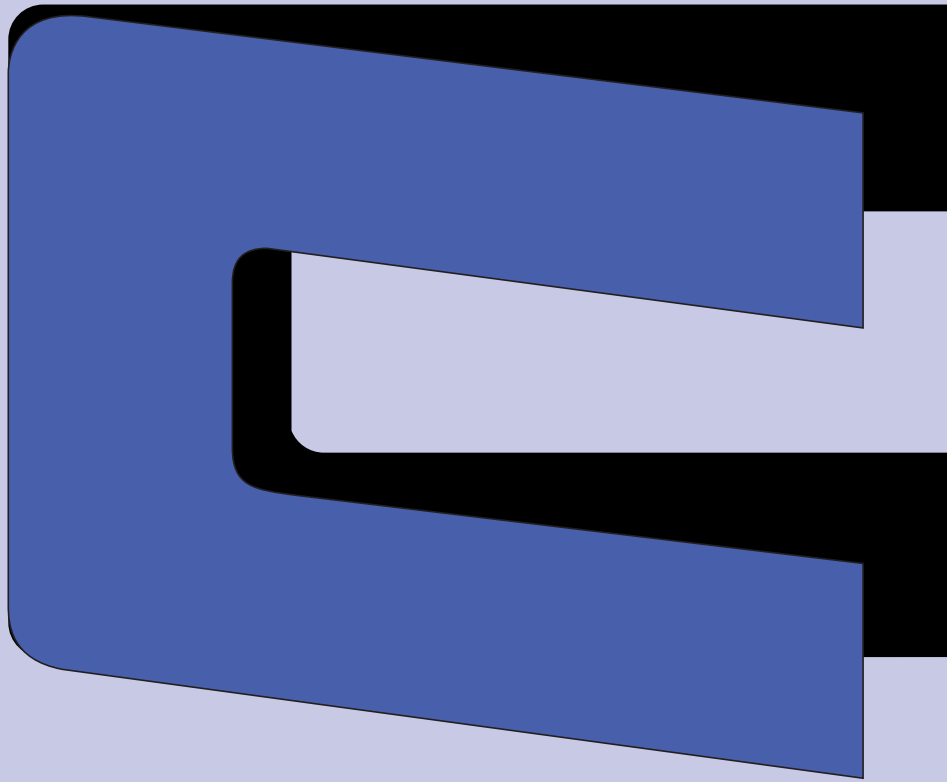
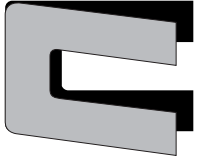


# SatMail-C





## 目次

## 概要

## 1 SatMail-Cサービスの概要

1-1 SatMail-Cサービスの概要説明 .....	1
1-2 SatMail-Cサービスの利用方法 .....	1
1-3 SatMail-Cサービスの利用登録方法 .....	2
1-4 SatMail-Cサービスの利用制限等 .....	2

## インターネットからのご利用方法

## 2 インターネットからのアクセス手順

2-1 ユーザ登録型 アクセス手順 .....	3
2-1-1 多宛先送信 (マルチアドレス送信) ...	4
2-1-2 添付ファイルの送信 .....	5
2-1-3 ポーリングサービス .....	6
2-1-4 データレポートイング .....	6
2-1-5 フリートネット(EGC)サービス ...	7
2-2 アドレス登録型 アクセス手順 .....	8
2-2-1 多宛先送信 (マルチアドレス送信).....	9
2-2-2 添付ファイルの送信 .....	10
2-2-3 ポーリングサービス .....	11
2-2-4 データレポートイング .....	11
2-2-5 フリートネット(EGC)サービス ...	12

## 3 配達/不達通知信

3-1 配達通知信 .....	13
3-2 不達通知信 .....	13

## 4 インマルサットC設備における受信

4-1 インマルサットC設備における受信例 .....	14
-----------------------------	----

表.1 NDNの内容および対処方法 .....	15
-------------------------	----

表.2 POLL (ポーリング) コマンド .....	16・18
-----------------------------	-------

表.3 EGC (フリートネット) コマンド .....	19
------------------------------	----

## インマルサット設備からのご利用方法

## 5 JUE75C設備からのサットメールCサービス

5-1 テキスト電文の作成.....	21・22
5-2 添付ファイル電文の作成 .....	23
5-3 メッセージの送信.....	23・24
5-4 付加機能 .....	25
5-5 その他の機能 .....	26

## 6 FELCOM12設備からのサットメールCサービス

6-1 テキスト電文の作成.....	29・30
6-2 添付ファイル電文の作成 .....	31
6-3 メッセージの送信.....	32・34
6-4 付加機能 .....	35
6-5 その他の機能 .....	36

## 7 RSS403A設備からのサットメールCサービス

7-1 テキスト電文の作成.....	39・40
7-2 添付ファイル電文の作成 .....	41
7-3 メッセージの送信.....	42・43
7-4 付加機能 .....	44
7-5 その他の機能 .....	45
7-6 電子メール送信用SACの登録 ...	46・50

## 8 RSS405A設備からのサットメールCサービス

8-1 テキスト電文の作成.....	53・54
8-2 添付ファイル電文の作成 .....	55
8-3 メッセージの送信.....	55・56
8-4 付加機能 .....	57
8-5 その他の機能 .....	58
8-6 電子メール送信用SACの登録 ...	59・60

### 1-1 SatMail-Cサービスの概要

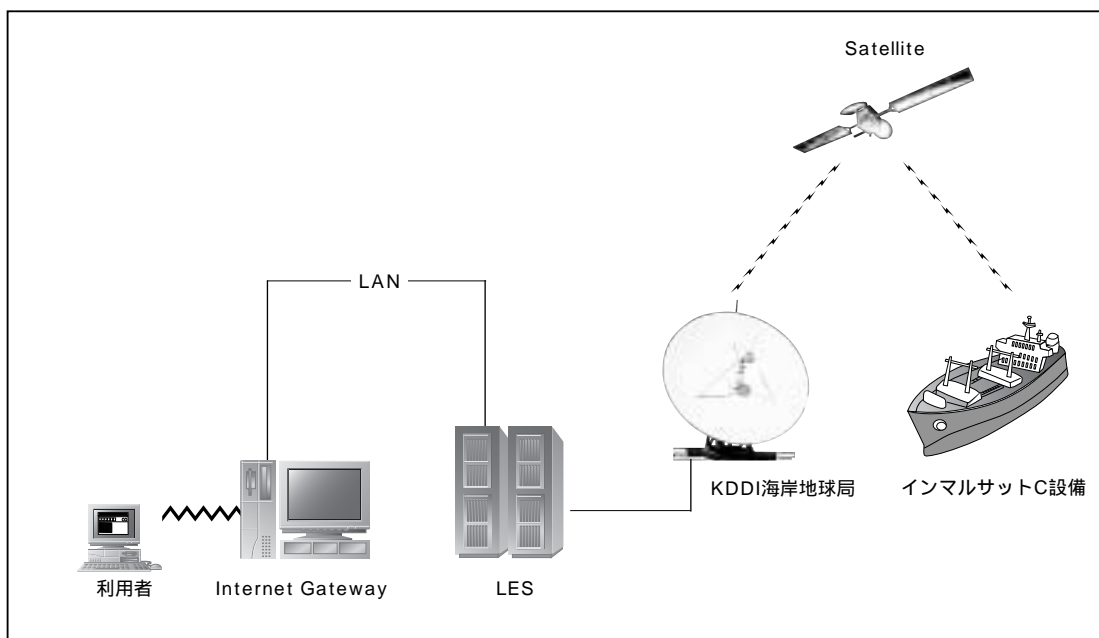
SatMail-Cサービスは、インマルサットC設備と陸上側インターネット端末との間で電子メールサービスをご利用するためのものです。本サービスは既にご利用のインマルサットC設備でそのままご利用になれます。また陸上側からは一般的な電子メール利用方法と同様に、宛先にインマルサットC移動機地球局番号を使用し、当社指定のドメイン名( @satmailc.com )を指定することでご利用いただけます。

SatMail-Cサービスでは以下の機能を提供しています。

- 1) インマルサットC設備発信インターネット端末へのEメール配信機能
- 2) インマルサットC設備発信インターネット端末へのデータレポーティング配信機能
- 3) インターネット端末発信インマルサットC設備へのEメール配信機能
- 4) インターネット端末発信インマルサットC設備へのポーリング / フリートネット( EGC )配信機能
- 5) Eメールの多宛先( マルチドレス )配信機能
- 6) 添付ファイルのサポート機能

### 1-2 SatMail-Cサービスの利用方法

インターネットから本サービスを利用するにはSatMail-Cサービス利用登録が必要です。ご利用なさる場合は事前にお申込みをお願いします。また、申込みにはアクセス方法の指定および各種選択事項の指定をお願いします。本サービスは陸上側で既にインターネットが利用できる環境をお持ちのお客様が対象です。新たにインターネット接続が必要な場合は、当社DION等のインターネットプロバイダーへ加入して準備をお願いします。なお、インマルサットC設備でSatMail-Cサービスを受信する場合は、SatMail-Cサービスの利用登録がなくてもご利用になれます。



[ KDDI SatMail-Cの概念図 ]

### 1-3 SatMail-Cサービスの利用登録方法

SatMail-Cサービスのお申し込みの際には、陸上インターネット端末からのご利用にあわせて利用登録方法の指定が必要になります。利用登録方法としては2種類あり、各利用登録の概要を以下に説明します。

#### ユーザー登録

ご登録完了後に当社からユーザーIDをご通知いたします。そのユーザーIDとお客様がユーザー登録時にご指定になったパスワードをメール本文に入力することで、世界中のインターネット端末からのSatMail-Cサービスがご利用いただけます。通信料金は、ユーザー登録ご契約のお客様に請求されますので、ユーザーIDとパスワードの第3者への漏出にはご注意ください。

#### アドレス登録

お客様がご利用されている独自ドメイン単位(例: @kddi.com)やe-mailアドレス毎(例: taro@kddi.com)に契約登録を行います。ユーザー登録のようにユーザーIDとパスワードをメール本文に入力する必要がありません。通信料金は、アドレス登録をご契約のお客様へ請求いたします。

### 1-4 SatMail-Cサービスの利用制限等

以下のように、各利用登録ごとに利用制限等がありますので、ご注意ください。また、利用登録毎(ユーザー登録、アドレス登録)の具体的なアクセス手順については、2項からの「インターネットからのアクセス手順」をご参照ください。

項目		ユーザー登録	アドレス登録
ユーザーIDおよびパスワード入力		必要	不要
発信者登録	メールアドレス毎	×	
	ドメイン毎	×	
添付ファイルの送信拒否(陸上からのみ)			
多宛先通信			
付加機能の利用	フリートネット(EGC)		
	ポーリング		
送信可能なデータ量(*)		32キロバイト	
アクセス手順		2-1項のとおり(3ページ)	2-2項のとおり(8ページ)

\*送信可能な1通の最大データには、メッセージヘッダーの文字数を含みます。

\*添付ファイルウィルス等により思わぬ損害を被ることがありますのでご注意ください。

## 2-1 ユーザー登録型 アクセス手順

ユーザー登録によりSatMail-Cサービスを利用するには、契約時にお知らせする「ユーザーID」及び「パスワード」の入力が必要となります。ご利用時におけるメッセージ作成手順は以下のようになります。

宛先(TO / CC)に送信先メールアドレスを入力します。  
(送信先メールアドレスは「インマルサットC設備ID」@satmailc.comとなります。)  
なお、宛先をBccにより指定可能ですが、インマルサットC設備では、BccのインマルサットC設備IDは表示されずTO、CC、BCC宛先にメッセージが送信されます。

件名(Subject)を入力します。

本文を入力します。(ユーザー登録では、以下の手順による入力が必要です。)

- 1) 「UserID:(コロン)」に続き、契約時にお知らせする「ユーザーID」を入力します。
- 2) 「Password:(コロン)」に続き、契約時に当社に通知した「パスワード」を入力します。  
「User ID:」および「Password:」の:(コロン)の前後にスペースは入れないでください。  
携帯電話でご利用の場合には、ユーザーIDおよびパスワードの後に、必ず「(改行)」を入れて下さい。

- ・ cdmaOne端末は、「(改行)」ボタン

- ・ iモード(N209i)の場合は、メニュー「改行入力」で「(改行)」の入力が可能です。端末の機種により「(改行)」の入力が異なる場合には、携帯電話機のマニュアルをご覧ください。

- 3) 本文を入力します。

送信準備完了です。送信ボタン押下により、メッセージが送信されます。

上記手順に従い、インターネットユーザー「Taro@kddi.com」からインマルサットC設備ID「412001234」のユーザー(412001234@satmailc.com)宛てにEメールメッセージを送信する場合(インターネットユーザーのユーザーIDを「JPAX9999」、パスワードを「KDDI」とした場合)の例を、図1に示します。

送信者 (FROM) :	Taro@kddi.com
宛先 (TO) :	412001234@satmailc.com ...
宛先 (CC) :	
件名 (SUBJECT) :	About Inmarsat Service via Yamaguchi LES ...
添付 :	

USERID:JPAX9999」 ... -1) PASSWORD:KDDI」 ... -2) KDDI Yamaguchi LES support Inmarsat A, B, M, C, miniM service. ... -3) Thank you and best regards.	携帯電話でご利用の場合には、ユーザーID およびパスワードの後に必ず「(改行)」を 入れて下さい。
---	---

[ 図1 ユーザー登録によるメッセージ送信例 ]

なお、メッセージ送信後、当該メッセージの宛先インマルサットC設備への配達状況がインターネットユーザーへ返送されます。インマルサットC設備への配達状況により、以下のメッセージが返送されます。

宛先インマルサットC設備に正常にメッセージ配達完了した時 : 配達通知(PDN)が返送されます。  
宛先インマルサットC設備に正常にメッセージ配達されなかった時 : 不達通知(NDN)が返送されます。  
PDN / NDNの受信例および内容については、3項(P13)及び表1(P15)をご参照下さい。

## 2-1-1 多宛先送信 (マルチアドレス送信)

同じ内容のメッセージを複数の箇所に送信したい場合は、TO / CC欄(もしくは両方)に複数のアドレスを指定することにより、多宛先送信が可能となります。(iモード端末からは多宛先送信はご利用いただけません。)

マルチアドレスの指定方法は、ご使用になるメールソフトによって異なります。詳細は、メールソフトの取り扱い説明書をご参照下さい。(例: Microsoft Outlookの場合は「; (セミコロン)」でアドレス間を区切ります。)

インターネットユーザー「Taro@kddi.com」からインマルサットC設備ID "412001234"および"412004321"のユーザー宛てにEメールメッセージを送信する場合(インターネットユーザーのユーザーIDを「JPAX9999」、パスワードを「KDDI」とする際)の例を、図2に示します。

送信者 (FROM) :	Taro@kddi.com
宛先 (TO) :	412001234@satmailc.com ; 412004321@satmailc.com
宛先 (CC) :	
件名 (SUBJECT) :	About Inmarsat Service via Yamaguchi LES
添付 :	
USERID: JPAX9999.」 PASSWORD: KDD.」 KDDI Yamaguchi LES support Inmarsat A, B, M, C, miniM service. Thank you and best regards.	

[ 図2 ユーザー登録による多宛先メッセージ送信例 ]

## 【注意事項】

- 本文中に入力するユーザーIDおよびパスワードは、
- ・インマルサットC移動局へ送信 KDDI設備において取り除いた後に送信します。
  - ・インターネットユーザーへ送信 KDDI設備を通過しないため処理されません。
- 複数宛先時等、宛先としてインターネットユーザーへ送信する場合、ユーザーIDおよびパスワードが受信者に漏出することとなりますので、ご注意ください。  
(ユーザーIDやパスワードの不正利用により思わぬ損害を被る可能性があります)

## 2-1-2 添付ファイルの送信

SatMail-Cサービスでは、本文を含め最大32キロバイトまでの添付ファイルを送信することができます。

(ファイルを添付する場合において、ファイル名に日本語は使用しないで下さい。)  
インマルサットC設備では、インターネットユーザーからの添付ファイル受信の際、以下の2通のメールを受信します。

- ・メール本文および添付ファイル情報を含んだテキストメール
- ・添付ファイル本体のデータ(8bit)メール

インマルサットC設備におけるデータ(8bit)メールの閲覧方法は、ご使用になられているインマルサットC設備により異なります。詳細については、メーカー等にお問い合わせ下さい。

インターネットユーザー「Taro@kddi.com」からインマルサットC設備ID "412001234"のユーザー宛てに添付ファイル付きのEメールメッセージを送信する場合(インターネットユーザーのユーザーIDを「JPAX9999」、パスワードを「KDDI」とする際)の例を、図3に示します。

送信者 (FROM) :	Taro@kddi.com
宛先 (TO) :	412001234@satmailc.com
宛先 (CC) :	
件名 (SUBJECT) :	About Inmarsat Service via Yamaguchi LES
添付 :	Service.txt(15.5KB)
<p>USERID: JPAX9999          PASSWORD: KDDI          KDDI Yamaguchi LES support Inmarsat A, B, M, C, miniM service.          Service Charges attached.          Thank you and best regards.</p>	

[ 図3ユーザー登録による多宛先メッセージ送信例 ]

## 2-1-3 ポーリングサービス/2-1-4 データレポート

## 2-1-3 ポーリングサービス

本機能をご利用頂くには、別途ポーリングサービスへの申込が必要となります。  
ポーリングは、TO欄に「poll@satmailc.com」、Subject欄にポーリングのコマンドパラメータ、本文欄にユーザーIDとパスワードを入力することによってご利用いただけます。

DNID12345のグループについてデータレポートを船から要求する場合(インターネットユーザーのユーザーIDを「JPAX9999」、パスワードを「KDDI」とした際)の例を、図4に示します。

送信者 (FROM) :	Taro@kddi.com
宛先 (TO) :	poll@satmailc.com
宛先 (CC) :	
件名 (SUBJECT) :	poll 2,G,12345,D,0,0,0
添付 :	

USERID: JPAX9999 PASSWORD: KDDI @@ KDDI Yamaguchi LES support Inmarsat A, B, M, C, miniM service. Thank you and best regards.
---

[ 図4 ユーザー登録によるポーリングメッセージの送信例 ]

\*パラメータの詳細については、表2「SatMail-C通信におけるPOLL(ポーリング)コマンド」(P.16)をご覧ください。

## 2-1-4 データレポート

本機能を御利用頂くには、別途ポーリングサービスへのお申込が必要となります。  
前項2-1-3のポーリングをご利用いただいた場合、船舶からのデータレポート例を図5に示します。

件名 (SUBJECT) :	
受信日時 :	2000年 1月 13日 (木) 14 : 42
発信者 :	1@satmailc.com

KDDI INMARSAT-C SERVICE 4-APR-2000 01:30:23 UTC MSG REF:688990 FROM: REGION:POR  Land Mobile Position Report Pasific Ocean Region, DNID:12345, Member Number:1 Position: 0 00.00'N, 10 00.00'E Time of position:05-APR-00 07:00
---

[ 図5 データレポート受信例 (Textual Conversion形式の場合) ]

- ・データレポートには、「Subject(主題)」は入りません。
- ・データレポートの発信者は「MEM@satmailc.com」となります。  
MEM=Member Numberです。上記の例ではMEM=1なので、「1@satmailc.com」です。
- ・データレポートの形式には、上記例のTextual Conversion形式の他に、TTデフォルト(バイナリ)形式がございます。データレポートをデータとして利用する場合には、TTデフォルト(バイナリ)形式をご利用下さい。



## 2-1-5 フリートネット(EGC)サービス

本機能をご利用頂くには、別途フリートネット(EGC)サービスへのお申込みが必要となります。フリートネット(EGC)は、TO欄に「egc@satmailc.com」、SUBJECT欄にEGCのコマンドパラメータ、本文欄にユーザーIDとパスワードを入力することによってご利用いただけます。

ENID12345の宛先にメッセージを一斉送信する場合(インターネットユーザーのユーザーIDを「JPAX9999」、パスワードを「KDDI」とする際)の例を、図6に示します。

送信者 (FROM) :	Taro@kddi.com
宛先 (TO) :	egc@satmailc.com
宛先 (CC) :	
件名 (SUBJECT) :	egc 2,0,2,12345,1,0
添付 :	
<p>USERID: <b>JPAX9999</b>          PASSWORD: <b>KDDI</b>          KDDI Yamaguchi LES support Inmarsat A, B, M, C, miniM service.          Thank you and best regards.</p>	

[ 図6ユーザー登録による多宛先メッセージ送信例 ]

\* パラメータの詳細については、表3「SatMail-C通信におけるEGC(フリートネット)コマンド」(P.18)をご覧ください。

## 2-2 アドレス登録型 アクセス手順

アドレス登録によるSatMail-Cサービスのご利用は、ご契約時にご指定のメールアドレス(例：Taro@kddi.com)や独自ドメイン名(例：@kddi.com)を有する全てのユーザーから可能となります。ご利用時における、メッセージ作成手順を以下に示します。

宛先(TO / CC)に送信先メールアドレスを入力します。

(送信先メールアドレスは「インマルサットC設備ID」@satmailc.comとなります。)

なお、宛先をBCCにより指定可能ですが、インマルサットC設備では、BCCのインマルサットC設備IDは表示されずTO、CC、BCCの宛先にメッセージが送信されます。

件名(Subject)を入力します。

本文を入力します。

送信準備完了です。送信ボタン押下により、メッセージが送信されます。

上記手順に従い、インターネットユーザー「Taro@kddi.com」からインマルサットC設備ID「412001234」のユーザー(412001234@satmailc.com)宛てにEメールメッセージを送信する場合の例を、図7に示します。

送信者 (FROM) :	Taro@kddi.com
宛先 (TO) :	412001234@satmailc.com ...
宛先 (CC) :	
件名 (SUBJECT) :	About Inmarsat Service via Yamaguchi LES ...
添付 :	
<p>KDDI Yamaguchi LES support Inmarsat A, B, M, C, miniM service. ... Thank you and best regards.</p>	

[ 図7 アドレス登録によるメッセージ送信例 ]

なお、メッセージ送信後、当該メッセージの宛先インマルサットC設備への配達状況がインターネットユーザーへ返送されます。インマルサットC設備への配達状況により、以下のメッセージが返送されます。

宛先インマルサットC設備に正常にメッセージ配達完了した時 : 配達通知(PDN)が返信されます。

宛先インマルサットC設備に正常にメッセージ配達されなかった時 : 不達通知(NDN)が返信されます。

PDN / NDNの受信例および内容については、3項(P.13)及び表1(P.15)をご参照下さい。

#### 【注意事項】

アドレス登録によりSatmail-Cサービスをご利用になる場合、ご指定されたアドレスからのメッセージは全てアドレス登録ご契約者に請求されます。第三者から「なりすまし(意図的にドメイン名を操作・盗用する)等により、使用される可能性がありますので、セキュリティの確保にご留意下さい。

## 2-2-1 多宛先送信 (マルチアドレス送信)

同じ内容のメッセージを複数の箇所に送信したい場合は、TO / CC欄 (もしくは両方) に複数のアドレスを指定することにより、多宛先送信が可能となります。

マルチアドレスの指定方法は、ご使用になるメールソフトによって異なります。詳細は、メールソフトの取り扱い説明書をご参照下さい。

(例: Microsoft Outlookの場合は「;(セミコロン)」でアドレス間を区切ります。)

インターネットユーザー「Taro@kddi.com」からインマルサットC設備ID "412001234"および"412004321"のユーザー宛てにEメールメッセージを送信する場合の例を、図8に示します。

送信者 (FROM) :	Taro@kddi.com
宛先 (TO) :	412001234@satmailc.com ; 412004321@satmailc.com
宛先 (CC) :	
件名 (SUBJECT) :	About Inmarsat Service via Yamaguchi LES
添付 :	
<p>KDDI Yamaguchi LES support Inmarsat A, B, M, C, miniM service. Thank you and best regards.</p>	

[ 図8 アドレス登録による多宛先メッセージ送信例 ]

## 2-2-2 添付ファイルの送信

SatMail-Cサービスでは、本文を含め最大32キロバイトまでの添付ファイルを送信することができます。

(ファイルを添付する場合において、ファイル名に日本語は使用しないで下さい。)

インマルサットC設備では、インターネットユーザーからの添付ファイル受信の際、以下の2通のメールを受信します。

- ・メール本文および添付ファイル情報を含んだテキストメール
- ・添付ファイル本体のデータ(8bit)メール

インマルサットC設備におけるデータ(8bit)メールの閲覧方法は、ご使用になられているインマルサットC設備により異なります。詳細については、メーカー等にお問い合わせ下さい。

インターネットユーザー「Taro@kddi.com」からインマルサットC設備ID "412001234"のユーザー宛てに添付ファイル付きのEメールメッセージを送信する場合の例を、図9に示します。

送信者 (FROM) :	Taro@kddi.com
宛先 (TO) :	412001234@satmailc.com
宛先 (CC) :	
件名 (SUBJECT) :	About Inmarsat Service via Yamaguchi LES
添付 :	Service.txt(15.5KB)
<p>KDDI Yamaguchi LES support Inmarsat A, B, M, C, miniM service.  Service Charges attached.  Thank you and best regards.</p>	

[ 図9 アドレス登録による添付ファイル付きのメッセージ送信例 ]

## 2-2 アドレス登録型アクセス手順

## 2-2-3 ポーリングサービス

本機能をご利用頂くには、別途ポーリングサービスへの申込が必要となります。  
ポーリングは、TO欄に「poll@satmailc.com」、Subject欄にポーリングのコマンドパラメータを入力することによってご利用いただけます。

DNID12345のグループについてデータレポートを船から要求する場合の例を、図10に示します。

送信者 (FROM) :	Taro@kddi.com
宛先 (TO) :	poll@satmailc.com
宛先 (CC) :	
件名 (SUBJECT) :	poll 2,G,12345,D,0,0,0
添付 :	
<p>@@ KDDI Yamaguchi LES support Inmarsat A, B, M, C, miniM service. Thank you and best regards.</p>	

[ 図10 ドメイン登録によるポーリングメッセージの送信例 ]

\* パラメータの詳細については、表2「SatMail-C通信におけるPOLL(ポーリング)コマンド」(P.16)をご覧ください。

## 2-2-4 データレポートイング

本機能を御利用頂くには、別途ポーリングサービスへのお申込が必要となります。  
前項2-2-3のポーリングをご利用いただいた場合の、船舶からのデータレポートイング例を図11に示します。

件名 (SUBJECT) :	
受信日時 :	2000年 1月 13日 (木) 14 : 42
発信者 :	1@satmailc.com
<p>KDDI INMARSAT-C SERVICE 4-APR-2000 01:30:23 UTC MSG REF:688990 FROM: REGION:POR</p> <p>Land Mobile Position Report Pasific Ocean Region, DNID:12345, Member Number:1 Position: 0 00.00'N, 10 00.00'E Time of position:05-APR-00 07:00</p>	

[ 図11 ユーザー登録によるポーリングメッセージの送信例 ]

- ・データレポートイングには、「Subject(主題)」は入りません。
- ・データレポートイングの発信者は「MEM@satmailc.com」となります。  
MEM=Member Numberです。上記の例ではMEM=1なので、「1@satmailc.com」です。
- ・データレポートイングの形式には、上記例のTextual Conversion形式の他に、TTデフォルト(バイナリ)形式がございます。データレポートイングをデータとして利用する場合には、TTデフォルト(バイナリ)形式をご利用下さい。

## 2-2-5 フリートネット(EGC)サービス

本機能をご利用頂くには、別途フリートネット(EGC)サービスへのお申込が必要となります。  
フリートネット(EGC)は、TO欄に「egc@satmailc.com」、SUBJECT欄にEGCのコマンドパラメータを  
入力することによってご利用いただけます。

ENID12345の宛先にメッセージを一斉送信する場合の例を、図12に示します。

送信者 (FROM) :	Taro@kddi.com
宛先 (TO) :	egc@satmailc.com
宛先 (CC) :	
件名 (SUBJECT) :	egc 2,0,2,12345,1,0
添付 :	
<p>KDDI Yamaguchi LES support Inmarsat A, B, M, C, miniM service. Thank you and best regards.</p>	

[ 図12 アドレス登録による多宛先メッセージ送信例 ]

\* パラメータの詳細については、表3「SatMail-C通信におけるEGC(フリートネット)コマンド」(P.18)をご覧ください。

## 3 配達 / 不達通知信

SatMail-Cサービスでは、インターネットユーザーからインマルサットC設備宛てメッセージを送信した場合、インマルサットC設備へのメッセージの配達 / 不達を発信ユーザーに通知いたします。以下に、メッセージ配達成功(正常配信) / 不達(不成功)であった場合の例を、各々示します。

## 3-1 配達通知信(PDN : Positive Delivery Notification)

インターネットユーザー「Taro@kddi.com」からインマルサットC設備ID "412001234"のユーザーにメールを送信し、送信が成功した場合にインターネットユーザーが受信する配達通知信例を図13に示します。インターネットユーザーは、「Positive Delivery Notification」という件名で、送信宛先 / リファレンス番号等の情報が含まれた通知信を受信します。

件名 (SUBJECT) :	Positive Delivery Notification
受信日時 :	2000年 1月 13日 (木) 14 : 42
発信者 (FROM) :	Postmaster@satmailc.com
<p>Your message to 412001234@satmailc.com  Date:Thu, 13 Jan 2000 05:40:46 UTC  Subject:" About Inmarsat Service via Yamaguchi LES"  Ref. Number:833000</p> <p>was delivered successfully !</p>	

[ 図13 メッセージの配達通知信 ]

## 3-2 不達通知信 (NDN : Negative Delivery Notification)

インターネットユーザー「Taro@kddi.com」からインマルサットC設備ID "412001234"のユーザーにメールを送信し、送信不成功の場合にインターネットユーザーが受信する不達通知信例を図14に示します。

インターネットユーザーは、「Negative Delivery Notification」という件名で、送信宛先 / 不達理由 / 対処方法等の情報が含まれた通知信を受信します。NDNメッセージ内容および不達理由・対処方法の一覧を表1 (P.15) に示します。

件名 (SUBJECT) :	Negative Delivery Notification
受信日時 :	2000年 1月 13日 (木) 14 : 42
発信者 (FROM) :	Postmaster@satmailc.com
<p>Your message to &lt;412001234@satmailc.com&gt; was failed due to the destination MES is not registered to Inmarsat-C Network.  Please Check the destination MES-ID.</p> <p>The information of this message is following;  Date:Thu, 13 Jan 2000 05:40:46 UTC  Subject:" About Inmarsat Service via Yamaguchi LES"  Ref. Number:0</p>	

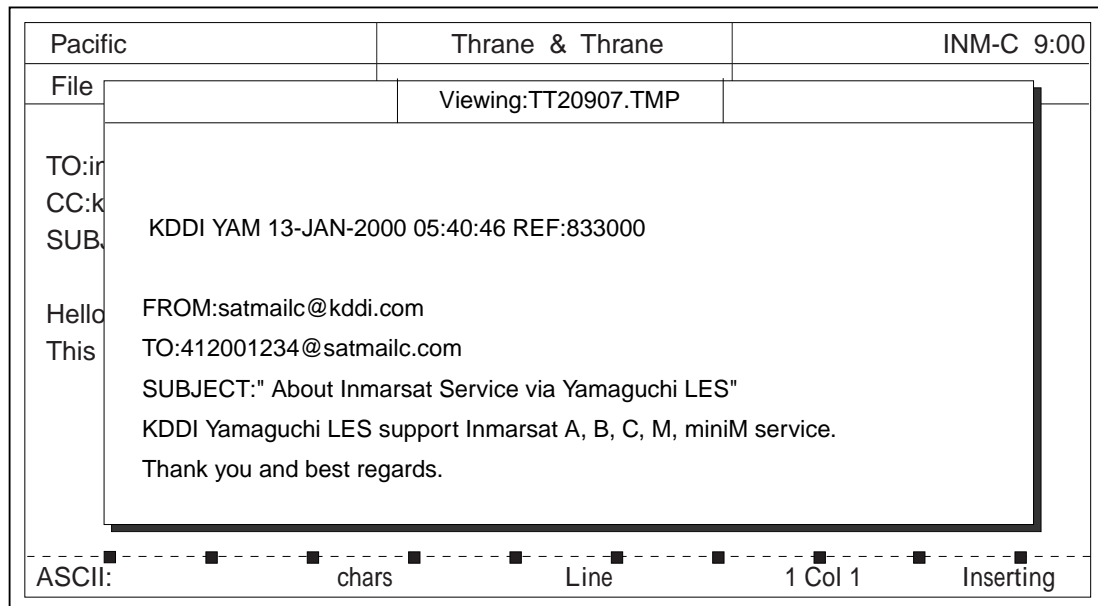
[ 図14 メッセージの不達通知信 ]

## 4 インマルサットC設備における受信

## 4-1 インマルサットC設備における受信例

SatMail-Cサービスをご利用になり、インターネットユーザーからインマルサットC設備宛てにメッセージを送信した場合のインマルサットC設備側での受信例を図15に示します。インマルサットC設備側では、メッセージ本文の他、ご契約時にご指定になられたヘッダー情報(To, CC, From, Subject 等)を受信します。

(図はThrane&Thrane製端末の受信例です。受信操作/表示は、ご使用になられている端末により異なります。詳細については、各メーカーにお問い合わせ下さい。)



[ 図15 インマルサットC設備における受信例 (T&T端末) ]



表 1 . SatMail-C通信におけるNDN(Non Delivery Notification)メッセージの表示内容および対処方法

<p>NDNメッセージ表示例:</p> <p>Your message to &lt;400001234@satmailc.com&gt; was failed due to NDNメッセージ(不達理由 ( ~ ) .....)</p> <p>The information of this message is following:                  Date: Mon, 17 Jan 2001 05:41:55 UTC                  Subject: "About Inmarsat Service via Yamaguchi LES"                  Ref. Number: 0</p>			
項番	NDNメッセージ	不達理由	対処方法
	missing or mistake of the required Userld or Password. Please check Userld and Password, and re-send this message.	<ユーザー登録でご利用の場合のみ> (1) テキスト部分にユーザーIDもしくはパスワードの入力がない。 (2) Userld or Passwordのスペルを誤っている。	ユーザーIDもしくはパスワードを入力し直し、再度、送信ください。
	missing or mistake of the required Userld or Password. Please check Userld and Password, and re-send this message.	<ユーザー登録でご利用の場合のみ> 登録されているユーザーIDもしくはパスワードが誤っている。	ユーザーIDもしくはパスワードを入力し直し、再度、送信ください。
	not registered at KDDI currently. Please contact to KDDI.	KDDIのインターネット交換機側には登録があるが、KDDIのインマルサットC交換機に登録がない。	KDDIに交換機登録状況を問い合わせてください。
	Satmail-C service. System Error. Please re-send this message after a while.	送信したメッセージがシステムエラーとなりました。しばらく時間を置いて再度送信してください。	しばらく時間を置いて再度送信し直してください。
	the destination MES is not available now, due to Logout or Power-off, etc.. Please contact with destination Ship.	通信先のインマルサットC設備がLogout状態であるか、電源オフ状態等で受信できない状態にある。	インマルサットC設備側の端末状態を確認してください。
	the destination MES is not registered to Inmarsat-C Network. Please check the destination MES-ID.	送信したいインマルサットC設備番号は、KDDIのインマルサットC交換機に登録されていない。	インマルサットC設備番号を確認してください。
	the originator does not allow to send message with attachment file. Please re-send this message without attachment file.	添付ファイルの送信規制登録をしており、インマルサット設備に対し添付ファイルありで送信している。	添付ファイルなしで送信し直してください。
	the address contains an unknown alias	送信したいインマルサットC設備番号が誤っている。	インマルサットC設備番号(4から始まる9桁)でアドレスを指定して送信し直してください。
	No specific text for this error	メッセージの最大容量32Kbyte以上の送信をしている。	送信ファイル容量を確認の上再送信してください。

表2. SatMail-C通信におけるPOLL（ポーリング）コマンド-1

ポーリングコマンドは陸から単独または複数のインマルサットC移動機へ向けてコマンドを一齐放送する場合に使用します。コマンドに引き続きPコードパラメータを入力します。ポーリングコマンドは、通常P6までの指定で送信できます。また、プログラム送信を行う場合はP9までの指定、応答確認を行う場合はP10までの指定をお願いします。パラメータは途中で省略できませんので、当該要求のないパラメータにはデフォルト値を入力してください。

なお、インマルサットC移動機の機種によっては、ポーリング・データレポーティング機能を有していないものや、プログラムポーリングに対応していないものがあります。インマルサットC移動機側の詳細につきましては、事前に各インマルサットC移動機メーカーにご確認ください。

**コマンド体系:ポーリングコマンド 海域コード P1コード,P2コード,P3コード,P4コード,P5コード,P6コード,P7コード,P8コード,P9コード,P10コード**  
 ( はスペースを表します。Cコード間は“(カンマ)”,“(コロン)”,“(スペース)”,“( : )”いずれかで区切ります。)

コマンド名およびCコード名	コマンド・コードの内容	指定コード例	指定コードおよびその内容
ポーリングコマンド	指示コマンド	poll	poll :ポーリングサービスコマンド
海域コード	海域番号	0	0 :大西洋西海域 1 :大西洋東海域 2 :太平洋海域 3 :インド洋海域
P1コード	ポーリングタイプコード	G	G :Group Poll. - 同一DNIDグループへのポーリング I :Individual poll. - 個々の船へのポーリング N :Area poll, Navarea. - Navareaで指定される海域へのポーリング W :WMO area pool, Navarea. - WMOで指定する海域 R :Area poll, Rectangular. - 指定する海域(四角形)へのポーリング C :Area poll, Circular. - 指定する海域(円形)へのポーリング
P2コード	データネットワークID	12345	5桁のDIND
P3コード	レスポンスタイプコード	D	D :データレポートによる返答を要求する M :通常メッセージの返答を要求する N :返答を要求しない
P4コード	サブアドレスコード	0	0~255 :0~255を入力します。通常はデフォルト値0を入力します。T&T社のデータレポーティングを利用する場合は、1を入力します。

表2. SatMail-C通信におけるPOLL（ポーリング）コマンド-2

コマンド名およびCコード名	コマンド・コードの内容	指定コード例	指定コードおよびその内容
P5コード（注1参照）	アドレスコード	0	0 : P1=Gの場合 9桁インマルサットC移動局番号 : P1=Iの場合 2桁Navarea指定海域アラビア数字 : P1=Nの場合 12桁四角形指定海域 : P1=Rの場合 10桁円形指定海域 : P1=Cの場合
P6コード	コマンドタイプコード	0	0 : コマンドを送信しデータレポートを要求 4 : プログラムパラメータを設定（P8,P9コードを指定） 5 : プログラムの開始 6 : プログラムの停止 9 : コマンド送信のみでデータレポートは未要求
P7コード	メンバー登録コード	051	3桁メンバー番号 : P1=Iの場合のみ、他はデフォルト値1を入力
P8コード（注2参照）	プログラム開始時刻設定コード	0000	4桁フレーム番号 : P6=4の場合のみ、他はデフォルト値0を入力
P9コード（注3参照）	データレポート間隔設定コード	10	1～500 : P6=4の場合のみ、他はデフォルト値10を入力
P10コード（注4参照）	応答確認要求コード	0	1 : 応答確認要求 0 : 応答確認未要求

注1：P5コードの指定に際してのご注意

12桁四角形指定海域については、例えば南緯34度～56度と東経20度～10度の範囲の場合「56S010E22010」と指定します。  
10桁円形指定海域については、例えば北緯56度、西経25度を中心に半径123マイルの円の場合「56N025W123」と指定します。

注2：P8コードの指定に際してのご注意

「0000」は日本時間の午前9時を指し、「0001」はその8.64秒後を指します。

日本時間のHH時MM分(24時間表示)にプログラムを開始するときは、次の式で4桁のフレーム番号を計算してください。

条件1： HHが9以上の時 ...  $((HH - 9) \times 3600 + (MM \times 60)) \div 8.64$

条件2： HHが9未満の時 ...  $((HH + 15) \times 3600 + (MM \times 60)) \div 8.64$

注3：P9コードの指定に際してのご注意

最大の送信間隔は1日(24時間)です。この場合「1」と入力してください。1日に2回、12時間毎に送信する場合は「2」を、1日に3回、8時間毎に送信する場合は「3」を入力してください。さらに1日に等間隔で500回(172.8秒)まで指定することができます。

注4：P10コードの指定に際してのご注意

ポーリングコマンドをインマルサットC移動機が受信したかどうか確認するためのものです。

表3. SatMail-C通信におけるEGC(フリーネットネット)コマンド

フリーネットの一斉放送向けに使用します。コマンドに引き続きCコードパラメータを入力します。

**コマンド体系：フリーネットネットコマンド 海域コード, C1コード, C2コード, C3コード, C4コード, C5コード**

( : はスペースを表します。Cコード間は“,(カンマ)”、“(スペース)”、“:(コロン)”いずれかで区切ります。)

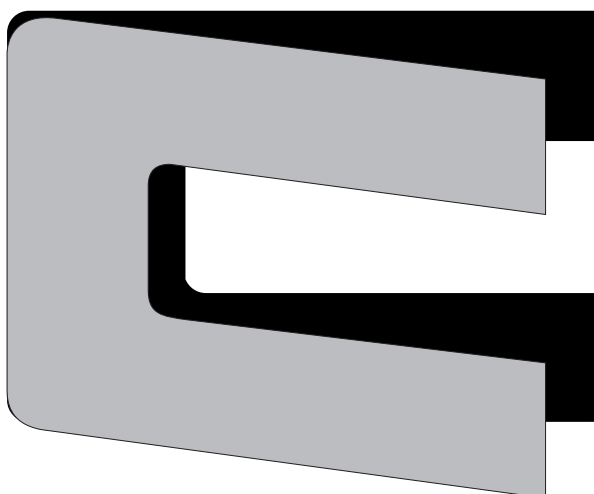
コマンド名およびコード	コマンド・コードの内容	指定コード例	指定コードおよびその内容
フリーネットコマンド	指示コマンド	egc	egc :フリーネットサービスコマンド
海域コード	海域番号	0	0 :大西洋西海域 1 :大西洋東海域 2 :太平洋海域 3 :インド洋海域
C1コード	優先コード	0	0 :通常送信(“0”以外は指定できません。)
C2コード	サービスコード	2	2 :FleetNET(“2”以外は指定できません。)
C3コード	アドレスコード	12345	5桁のENID
C4コード	再送/配信時間コード	1	1 :1回のみ送信 11 :2回送信 - 最初の送信ののち6分後 61 :2回送信 - 最初の送信ののち1時間後 62 :2回送信 - 最初の送信ののち2時間後 63 :2回送信 - 最初の送信ののち3時間後 64 :2回送信 - 最初の送信ののち4時間後 66 :2回送信 - 最初の送信ののち12時間後 67 :2回送信 - 最初の送信ののち24時間後 70 :3回送信 - 最初の送信ののち12時間おき 71 :3回送信 - 最初の送信ののち24時間後さらにその12時間後
C5コード	プレゼンテーションコード	0	0 :IA5 alphabet(ASCII) code 6 :ITA2 alphabet(Telex character) code 7 :8bit data

# ユーザーズマニュアル

## JUE75C設備 (日本無線)編

本マニュアルは、日本無線・JUE75C設備からKDDIのSatMail-Cサービスを利用する方法を解説したものです。詳しくは、端末の取扱マニュアルをご参照ください。

# SatMail-C



インマルサットC設備からSatMail-Cサービスを利用するには、

テキスト電文メッセージの作成

「SAC (Special Access Code) 28」の指定

KDDI海岸地球局の選択

メッセージの送信

という手順により行います。

また、KDDIのSatMail-Cサービスをご利用の際には、インマルサットC設備へ「SAC28」を事前に登録する必要があります。

### 目次

5-1. テキスト電文の作成 .....	21・22
5-2. 添付ファイル電文の作成 .....	23
5-3. メッセージの送信 .....	23・24
5-4. 付加機能 .....	25
5-5. その他の機能 .....	26

5-1. テキスト電文の作成-1

メインメニューから"Edit"を選択し、"Edit"画面にて"edit Ascii file"を選択します。  
 (ASCIIモードをご利用下さい。)

Ready	Rec (POR) : Good- 15	Msg print	99-12-24 09:00(UTC)
Transmit	read-Out	Edit	call-Log Distress Ncs/les-info receive-Mode egC
Transmit	: To transmit messages.	edit Telex file	
read-Out	: To read out	editAscii file	
Edit	: To edit a n	Delete file	
call-Log	: To display	reName file	
Distress	: To initiate	Copy to another disk	
Ncs/les-info	: To display	Initialize Diskette	receive only.
receive-Mode	: To select r	diskKcopy	
EgC	: To select	F10:Previous	
Move the cursor to the item you want with   , keys then press <Enter> To edit an ascii character message			

カーソルが"File: "で点滅しますので、編集(もしくは新規作成)するファイル名を入力し、Enterキーを押下します。  
 (ファイル名は8文字以内です。)

Ready	Rec (POR) : Good- 15	Msg print	99-12-24 09:00(UTC)
Transmit	read-Out	Edit	call-Log Distress Ncs/les-info receive-Mode egC
Transmit	: To transmit	File : SATMAILC	
read-Out	: To read out	No. File name	Date Time Size
Edit	: To edit a n		
call-Log	: To display		
Distress	: To initiate		
Ncs/les-info	: To display		(Total : 0 Residual : 58KB)
receive-Mode	: To select r		
EgC	: To select	F2:Sort by Name	F10:Previous
Move the cursor to the item you want with   , keys then press <Enter> To edit an ascii character message			

## 5-1. テキスト電文の作成-2

**メッセージを入力します。電子メールサービスをご利用時のメッセージ入力方法は、以下のとおりです。**

(ご注意) 入力が正しい方法により実施されない場合、受信インターネットユーザ側の受信時においてToやSubject等の情報が受信されることがあります。

**i ) 送信アドレス(To : )の入力**

テキスト本文中に、受信者(送付先)の電子メールアドレスを、キーワード "To" およびコロン ":" に続いて入力します。

**ii ) 主題(Subject : )の入力**

メールの主題を、キーワード "Subject" およびコロン ":" に続いて入力します。入力テキストは、受信側メールリーダーのsubject欄に表示されます。

**iii) メッセージテキストの入力**

送信アドレス(To) , 主題(Subject)に続き、必ず空行を一行入れ("Enter" 押下)、送信メッセージを入力します。入力テキストは、メール受信側の本文に表示されます。

**iv) メッセージ入力終了**

メッセージ入力終了した場合は、[ F9 ]("Save & Quit")キーを押下し、編集画面を閉じてください。

**メッセージテキストの作成例を、下図に示します。**

Ready	Rec (POR) : Good- 15	Msg print	99-12-24 09:00(UTC)
Editing ascii file : SATMAILC Line : 10 Column : 1 Size : 50 Insert On			
<b>To: inmr-c@kddi.com</b>			
<b>Subject: test mail</b>			
)必ず空行を一行入れて下さい。			
<b>Hello guys,</b>			
<b>This is just test mail.</b>			
[End Of File]			
F1: Insert Off	F2: Ins_Line	F3: Block	F4: Del_word
F5 Del_Line	F6: Transmit	F7: Quit	F8: Save As
F9: save & Quit	F10: ---others---		



## 5-2. 添付ファイル電文の作成

添付ファイルを送信する際は、以下の方法により電文を作成します。

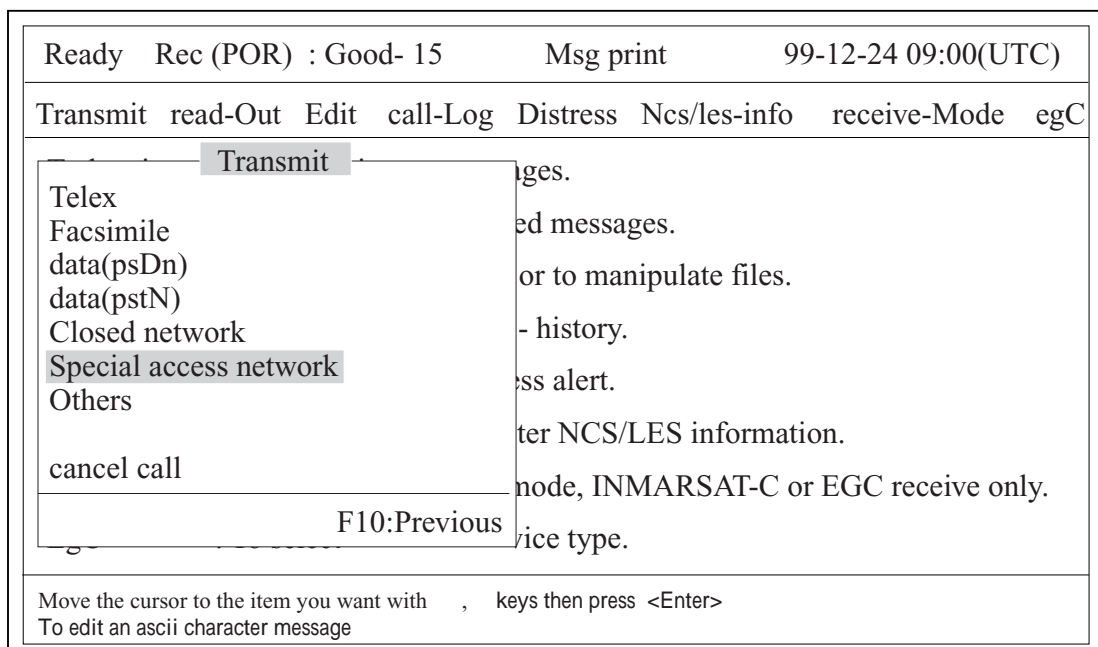
"バイナリファイル" を "7-bit ASCIIフォーマット" に、UUENCODE(もしくは同機能)を利用してファイル変換します。

変換した"7-bit ASCIIフォーマット" ファイルをメール本文として付加します。

(ご注意) 添付ファイルを使用する場合には、インマルサット-C設備にフロッピーディスクドライブ装置(オプション)が必要となります。また、ファイル編集用のPCが別途必要です。詳しくは、メーカーへお問い合わせください。

## 5-3. メッセージの送信-1

メインメニューからTransmitを選択し、"Transmit Window"を表示します。



## 5-3. メッセージの送信-2

メニューから *Special access network* を選択、Enterキーを押下し  
"Special access network ウィンドー" を表示します。

Ready	Rec (POR) : Good- 15	Msg print	99-12-24 09:00(UTC)
Transmit	read-Out	Edit	call-Log Distress Ncs/les-info receive-Mode egC
Special access network			
Special access code	:	28	
File name	:	SATMAILC	
land Earth station (les)	:	203(KDDI Yamaguchi)	
position	:	oN	Off
characTer code	:	Ia5	Data
delivery Confirmation	:	oN	Off
Priority	:	rouTine	Distress
F1: Send call		F10:Previous	
Move the cursor to the item you want with , keys then press <Enter> To edit an ascii character message			

カーソルを "Special access code" に移動、Enterキー押下によりカーソルが  
入力欄(画面右側の項目)へ移動します。

"スペシャルアクセスコード「28」"を入力し、Enterキーを押下します。

カーソルを "File name" に移動、Enterキー押下によりカーソルが入力欄に移  
動します。

"F2 (File selection)" キーを押下、File listウィンドーから送信ファイルを  
Enterキー押下により選択します。

(例は、SATMAILCファイルを送信する場合です。)

カーソルを "land Earth station (les)" に移動、Enterキー押下によりカーソル  
が入力欄へ移動します。

"F2 (Les list)" キーを押下、Les listウィンドーからログオン海域のKDDIの  
LES-ID(AOR-W:003 , AOR-E:103 , POR:203 , IOR:303 )をEnterキー押下  
により選択します。

"characTer code"は、"Ia5"をご使用いただくことを推奨いたします。"data"  
を選択された場合には、受信側において添付ファイルとして扱われますので  
ご注意ください。

LESの送達確認を要求する場合は、"delivery Confirmation" "oN"を選択しま  
す。

各パラメータを確認した後、"F1 (Send Call)" キーを押下します。

"F10 (Previous)" キー押下によりメッセージを送信、メインメニューが表示さ  
れます。

## 5-4. 付加機能

## 5-4-1 . 多宛先(マルチアドレス)送信機能

マルチアドレス(複数宛先)指定をすることにより、電子メールを複数の受信者へ送付することが可能です。

マルチアドレス送信時には、セミコロン ";" により受信者のメールアドレスを区切ります。

## 5-4-2 . コピー(CC :)送付機能

カーボンコピー(Carbon Copy)指定をすることにより、電子メールのコピーを他の受信者へ送付することが可能です。

コピーメールの受信者のメールアドレスを、キーワード "cc" およびコロン ":" に続いて入力します。なお、セミコロン ";" を利用した、マルチアドレス送信も可能です。

但し、Blind Carbon Copy(Bcc :)はご利用になれません。

マルチアドレスおよびコピーを利用する際のメッセージテキストの作成例を、下図に示します。

Ready	Rec (POR) : Good- 15	Msg print	99-12-24 09:00(UTC)
Editing ascii file : SATMAILC Line : 10 Column :1 Size : 50 Insert On			
<b>To: inmr-c@KDDI.com;satmail@KDDmobile.ne.jp</b> <b>cc: inmarsat@KDDI.com;satmail@KDDI.com</b> <b>Subject: test mail</b>			
<b>Hello guys,</b> <b>This is just test mail.</b> [End Of File]			
F1: Insert Off	F2:Ins_Line	F3: Block	F4:Del_word
F6: Transmit	F7: Quit	F8: Save As	F9: save & Quit
			F5 Del_Line
			F10: ---others---

5-5.その他の機能

全ての通信メッセージは、通信履歴(Call-Log)として保存(最新の100通信をメモリ内に記録します)されます。通信履歴を参照することにより、メッセージの送信状況を確認することが可能です。

送信ログは、メインメニューからcall-Logを選択、Enterキー押下により表示されます。

Call logging history							
Date	Time	Type of call	Destination	LES	Msg no	Size	
00-01-14	01:27-01:29	S &F T	28	203	841478	86	
							... Deliver to LES
00-01-14	01:27-01:24	S &F T	28	203	841237	112	
							... Deliver to Subscriber
00-01-14	01:15-01:18	S &F R	28	203	841051	552	
							... Reception successful
00-01-14	01:27-01:29	S &F T	28	203	841017	77	
							... Deliver to Subscriber

F1: Delivery confirmation	F5: Print out	F7: Clear history	F10: Previous
---------------------------	---------------	-------------------	---------------

\* 第1行目の詳細は以下のとおりとなります。

Date/Time : 通信の開始時刻と終了時刻を示します。

Type of call : 通信種別を示します。

- ・ Type of call S&F : ストア・アンド・フォワード
- ・ Direction of call T : 送信  
R : 受信

Msg no : 各通信の番号を示します。

Size : メッセージの文字数を示します。

\* 第2行目は、通信の結果を示します。例として、以下があります。

表示	メッセージ状態
Deliver to LES	海岸局までメッセージを送信いたしました。
Deliver to Subscriber	相手先までメッセージを送信いたしました。 <sup>(注)</sup>
Reception successful	海岸局からのメッセージを受信いたしました。
Call failure	通信が不成功となりました。

(注)返送されるConfirmationは、受信者への配達完了を示すものではなく、Internet網へ正常に配信したことの通知となります。

Internet網へ正常に配信後、受信側にて拒否(メールアドレス不明、等)された場合には、受信拒否メッセージがインマルサット設備にて受信されます。但し、メッセージ送信元のInternet Providerの設定等によりメッセージは異なります。

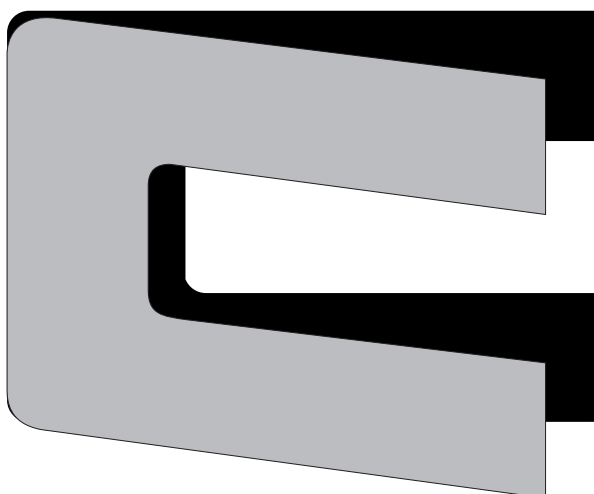


# ユーザーズマニュアル

## FELCOM12設備 (古野電気)編

本マニュアルは、古野電気・FELCOM12設備からKDDIのSatMail-Cサービスを利用する方法を解説したものです。詳しくは、端末の取扱マニュアルをご参照ください。

# SatMail-C



インマルサットC設備からSatMail-Cサービスを利用するには、

テキスト電文メッセージの作成

「SAC (Special Access Code) 28」の指定

KDDI海岸地球局の選択

メッセージの送信

という手順により行います。

また、KDDIのSatMail-Cサービスをご利用の際には、インマルサットC設備へ「SAC28」を事前に登録する必要があります。

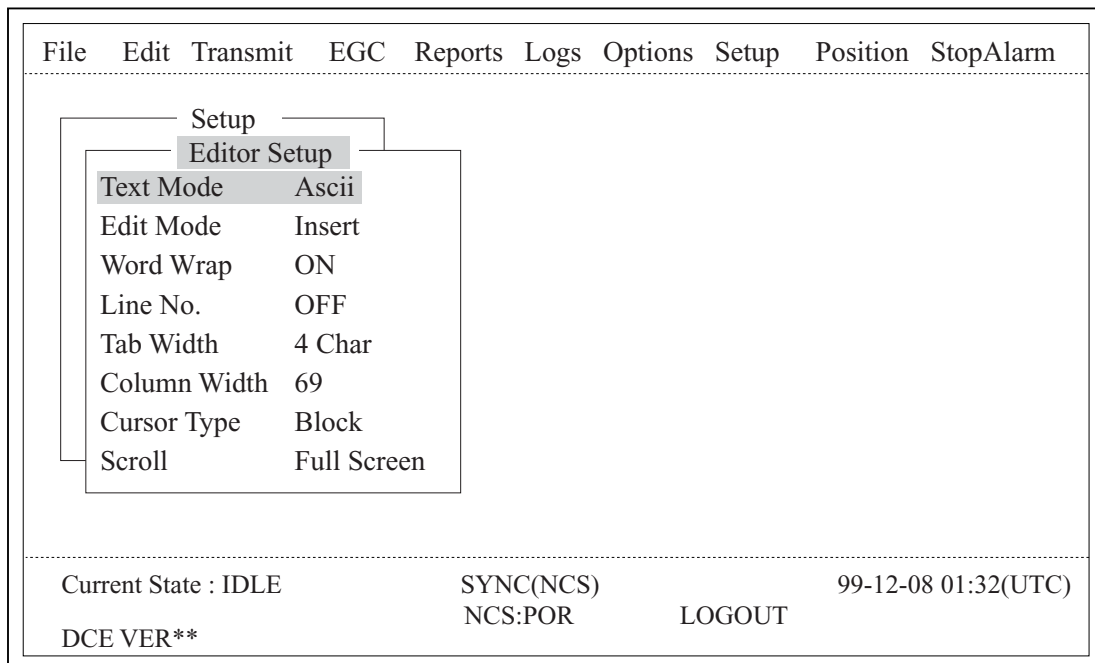
### 目次

6-1. テキスト電文の作成 .....	29・30
6-2. 添付ファイル電文の作成 .....	31
6-3. メッセージの送信 .....	32・34
6-4. 付加機能 .....	35
6-5. その他の機能 .....	36

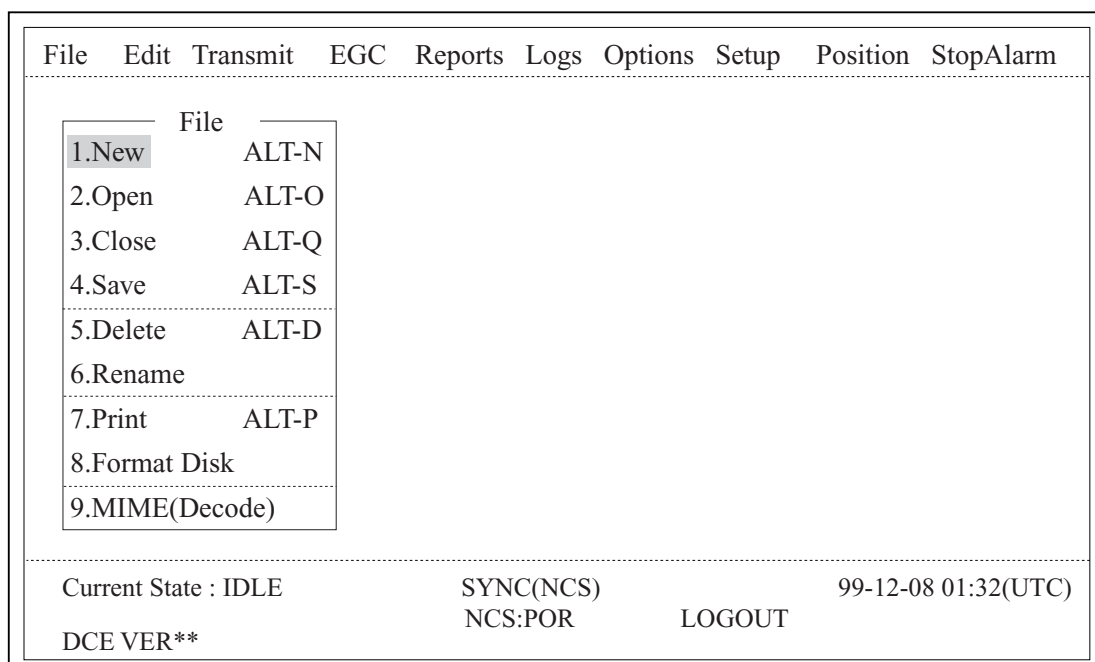
## 6-1. テキスト電文の作成-1

電子メールを送信するにあたり、テキスト電文はAsciiコードで作成する必要があります。最初に、文章入力機能設定において、Text ModeがAsciiであることを確認します。

(通常画面から[F8]キー押下、[3]を選択、"Editor Setup"画面にて設定します。)



通常画面から[F1]キーを押下しFileメニューを表示、"1(New)"を選択します。



## 6-1. テキスト電文の作成-2

**メッセージを入力します。電子メールサービスをご利用時のメッセージ入力方法は、以下の通りです。**

(注) 入力が正しい方法により実施されない場合、受信インターネットユーザ側の受信時においてToやSubject等の情報が受信されることがあります。

- i) **送信アドレス(To: )の入力**  
テキスト本文中に、受信者(送付先)の電子メールアドレスを、キーワード "To" およびコロン ":" に続いて入力します。
- ii) **主題(Subject: )の入力**  
メールの主題を、キーワード "Subject" およびコロン ":" に続いて入力します。入力テキストは、受信側メールリーダーのsubject欄に表示されます。
- iii) **メッセージテキストの入力**  
送信アドレス(To) ,主題(Subject)に続き、空行を一行入れ("Enter" 押下)、送信メッセージを入力します。入力テキストは、受信側メールリーダーの本文に表示されます。

**メッセージテキストの作成例を、下図に示します。**

File	Edit	Transmit	EGC	Reports	Logs	Options	Setup	Position	StopAlarm
----- < [1] UNTITLED 1 > -----									
<b>To:inmr-c@kddi.com</b>									
<b>Subject:test mail</b>									
}必ず空行を一行入れて下さい。									
Hello guys,									
This is a test mail from Inmarsat-C via KDDI.									
----- * + + + + + + + < -----									
Current State : IDLE			SYNC(NCS)			99-12-08 01:32(UTC)			
DCE VER**			NCS:POR			LOGOUT			



## 6-2. 添付ファイル電文の作成

添付ファイルを送信する際は、以下の方法により電文を作成します。

"バイナリファイル" を "7-bit ASCIIフォーマット" に、UUENCODE(もしくは同機能)を利用してファイル変換します。

変換した"7-bit ASCIIフォーマット" ファイルをメール本文として付加します。

(ご注意) 添付ファイルを使用する場合には、インマルサット-C設備にフロッピーディスクドライブ装置(オプション)が必要となります。また、ファイル編集用のPCが別途必要です。詳しくは、メーカーへお問い合わせください。

## 6-3. メッセージの送信-1

1項「テキスト電文の作成」を参照してメッセージを作成した後、[F3]キーを押下し"Transmit"メニューを表示します。

File	Edit	Transmit	EGC	Reports	Logs	Options	Setup	Position	StopAlarm
Transmit									
UNTITLED 1 >									
1. Transmit Message 2. Cancel 3. Request Delivery Status									
Hello guys, This is a test mail from Inmarsat-C via KDDI.									
* + + + + + <									
ASCII	1 Char.	[Line	1/	1 Col.	1]	[Insert	]		
Current State : IDLE			SYNC(NCS)			99-12-08 01:32(UTC)			
DCE VER**			NCS:POR			LOGOUT			

メニューから"1 (Transmit Message)"キーを押下し "Transmit Messageメニュー" を表示します。

File	Edit	Transmit	EGC	Reports	Logs	Options	Setup	Position	StopAlarm
< [1] UNTITLED 1 >									
<b>To: inmr-c@kddi.com</b>									
Transmit Message									
Priority	Normal								
Message File	Message now being edited						Size	24	
Station Name									
Destination Type									
Country/Ocean Code									
Station ID									
Modem Type									
Address									
Subject									
Attach File									
LES ID									
Option									
[ TRANSMIT ]									

## 6-3. メッセージの送信-2

カーソルを[ ]キー押下により "Destination Type" に移動、Enterキー押下により選択画面を表示します。

"Destination Type" から「SPEC」を選択し、Enterキーを押下します。

File	Edit	Transmit	EGC	Reports	Logs	Options	Setup	Position	StopAlarm							
< [1] UNTITLED 1 >																
<b>To:inmr-c@kddi.com</b> Transmit Message																
Priority	Normal			Message File	Message now being edited		Size	24								
Station Name																
Destination Type	<table border="1"> <tr><td>TELEX</td></tr> <tr><td>FAX</td></tr> <tr><td>E-Mail</td></tr> <tr><td>CSDN</td></tr> <tr><td>PSDN</td></tr> <tr><td>X.400</td></tr> <tr><td><b>SPEC</b></td></tr> </table>									TELEX	FAX	E-Mail	CSDN	PSDN	X.400	<b>SPEC</b>
TELEX																
FAX																
E-Mail																
CSDN																
PSDN																
X.400																
<b>SPEC</b>																
Country/Ocean Code																
Station ID																
Modem Type																
Address																
Subject																
Attach File																
LES ID																
Option																
[ TRANSMIT ]																

カーソルを[ ]キー押下により "Station ID" に移動、Enterキー押下により入力画面を表示します。入力画面において、[2] ,[8] (SAC 28)を入力し、Enter キーを押下します。

File	Edit	Transmit	EGC	Reports	Logs	Options	Setup	Position	StopAlarm
< [1] UNTITLED 1 >									
<b>To:inmr-c@kddi.com</b> Transmit Message									
Priority	Normal			Message File	Message now being edited		Size	24	
Station Name									
Destination Type									
Country/Ocean Code									
Station ID	28								
Modem Type									
Address									
Subject									
Attach File									
LES ID									
Option									
[ TRANSMIT ]									

## 6-3. メッセージの送信-3

カーソルを[ ]キー押下により "LES ID" に移動、Enterキー押下によりLES ID選択画面を表示します。選択画面からログオン海域の山口LES ID(AOR-W:003, AOR-E:103, POR:203, IOR:303)を選択、Enterキーを押下します。

File Edit Transmit EGC Reports Logs Options Setup Position StopAlarm			
To:inmr-c@kddi.com <[1] UNTITLED 1 >			
Transmit Message			
Priority	Normal		
Message File	Message now being edited	Size	24
Station Name			
Destination Type			
Country/Ocean Code			
Station ID			
Modem Type			
Address			
Subject			
Attach File			
LES ID	Name	LES ID	Remarks
Option	SANTA PAULA	201	USA
[ TRANSMIT ]	YAMAGUCHI	203	JAPAN
	KUMSAN	208	KOREA

カーソルを[ ]キー押下により "Option" に移動、Enterキー押下によりOption画面を表示します。

Enterキーを押下しConfirmation選択画面を表示、LESの送達確認を要求する場合は「ON」を、要求しない場合は「OFF」を選択、「Enter」キーを押下します。

カーソルを[ ]キー押下により "Code" に移動、Enterキー押下によりCode選択画面を表示します。Code選択画面において「IA5」を選択、Enterキーを押下します。次にESCキーを押下します。

File Edit Transmit EGC Reports Logs Options Setup Position StopAlarm			
To:inmr-c@kddi.com <[1] UNTITLED 1 >			
Transmit Message			
Priority	Normal		
Message File	Message now being edited	Size	24
Station Name			
Destination Type			
Country/Ocean Code			
Station ID			
Modem Type			
Address			
Subject			
Attach File			
LES ID	Confirmation	ON	
Option	Send Delay	00:00	
[ TRANSMIT ]	Delivery Delay	Immediate	
	Code	IA5	

カーソルを[ ]キー押下により "TRANSMIT" に移動、Enterキーを押下します。

スタート画面において、更にEnterキーを押下しメッセージを送信します。(「Message is entered in sending Queue.」と表示されます。任意のキーを押下することにより、通常画面に戻ります。)

## 6-4. 付加機能

## 6-4-1 . 多宛先(マルチアドレス)送信機能

マルチアドレス(複数宛先)指定をすることにより、電子メールを複数の受信者へ送付することが可能です。

マルチアドレス送信時には、セミコロン ";" により受信者のメールアドレスを区切ります。

なお、マルチアドレスで送信する場合、全ての電子メールアドレスへの配信について、送達確認を要求する場合の送信方法は、メーカーにご確認ください。よろしくお願いします。

## 6-4-2 . コピー(CC :)送付機能

カーボンコピー(Carbon Copy)指定をすることにより、電子メールのコピーを他の受信者へ送付することが可能です。

コピーメールの受信者のメールアドレスを、キーワード "cc" およびコロン ":" に続いて入力します。なお、セミコロン ";" を利用した、マルチアドレス送信も可能です。

但し、Blind Carbon Copy(Bcc :)はご利用になれません。

マルチアドレスおよびコピーを利用する際のメッセージテキストの作成例を、下図に示します。

File	Edit	Transmit	EGC	Reports	Logs	Options	Setup	Position	StopAlarm
----- <[1] UNTITLED 1 > -----									
<b>To:</b> inmr-c@kddi.com;satmail@kddimsat.co.jp <b>cc:</b> inmarsat@kddi.com;satmail@kddi.com <b>Subject:</b> test mail									
必ず空行を一行入れて下さい。									
Hello guys, This is a test mail from Inmarsat-C via KDDI.									
*-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----<									
Current State : IDLE			SYNC(NCS)			99-12-08 01:32(UTC)			
DCE VER**			NCS:POR			LOGOUT			

## 6-5.その他の機能

送信したメッセージが配信できないとき、また送信する際にConfirmation ON(P34 (6.3.3 参照)としたとき、Request Delivery Statusメニューにより、メッセージの送信状況を確認することができます。

Request Delivery Statusメニューは、通常画面から[F3]キーを押下、[3]を選択することにより表示されます。

Request Delivery Status						
No.	Message File	Station	LES	Priority	Send Status	Delivery
01	ABC		Yamaguchi	Normal	Sending	
02	DEF		Yamaguchi	Normal	99-12-08 9:40	Complete
03	GHI		Yamaguchi	Normal	99-12-05 20:40	Complete

No. : LESに送信したメッセージの通番。

Message File : LESに送信したメッセージの名前。

Station : 相手先名。

LES : 経由した海岸地球局名。

Send Status : LESから相手先への配信状況。

Waiting : 送信待ち

Sending : 送信中

日付・時刻 : 送信日時、送信完了の場合は完了時刻

Delivery : LESから相手先への配信状況。

Complete : 配信完了したもの

空白 : LESから配信状況を示す信号を受信していない

メッセージの配信ができなかった場合には、理由を示すコードが表示されます。詳細は、インマルサットC設備の取扱い説明書をご覧ください。

(注)返送されるConfirmationは、受信者への配達完了を示すものではなく、Internet網へ正常に配信したことの通知となります。

Internet網へ正常に配信後、受信側にて拒否(メールアドレス不明、等)された場合には、受信拒否メッセージがインマルサットC設備にて受信されます。

但し、メッセージ送信元のInternet Providerの設定等によりメッセージは異なります。

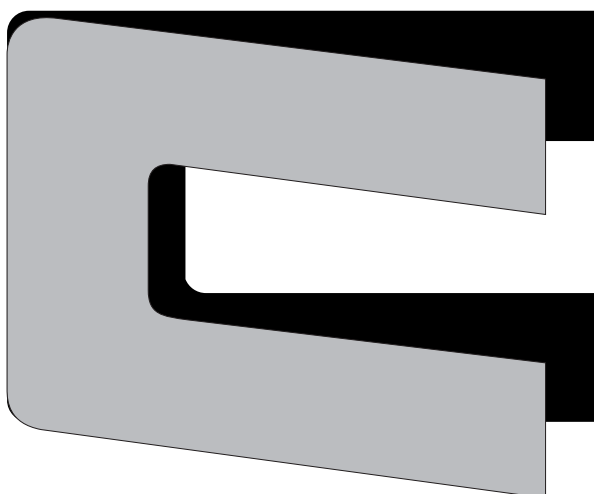


# ユーザーズマニュアル

## RSS403A設備 (トキメック)編

本マニュアルは、トキメック・RSS403A設備からKDDIのSatMail-Cサービスを利用する方法を解説したものです。詳しくは、端末の取扱マニュアルをご参照ください。

# SatMail-C



インマルサットC設備からSatMail-Cサービスを利用するには、

### テキスト電文メッセージの作成

「SAC (Special Access Code) 28」の指定

KDDI海岸地球局の選択

メッセージの送信

という手順により行います。

また、KDDIのSatMail-Cサービスをご利用の際には、インマルサットC設備へ「SAC28」を事前に登録する必要があります。

## 目次

7-1. テキスト電文の作成 .....	39・40
7-2. 添付ファイル電文の作成 .....	41
7-3. メッセージの送信 .....	42・43
7-4. 付加機能 .....	44
7-5. その他の機能 .....	45
7-6. 電子メール送信用SACの登録 .....	46・50



## 7-1. テキスト電文の作成-1

Mainメニューにて、F1(EDIT)を押下します。

```

MAIN MENU
1.SEND MSGFile      2.REVIEW MSG      3.                4.TX/RX LOG
5.LOGIN             6.LOGOUT          7.OPTION/TEST    8. SET UP
9.CANCEL USERID

SELECT NUMBER      >

: AVAILABILITY :   STATUS: MESSAGE MEMORY :
: SEND MSG      YES: SYNC   OK POR 244: SEND(WAITING)      0 :
: RECEIVE MSG   YES: LOGIN   OK POR 244: SEND(FAILED)[Clear]    0 :
:               :               : RECEIVE(NOT VIEWED)  0 :
: USERID       _____ : BB ERROR   0 /100 : SEND MEMORY      32768 :

-----
1EDIT  2UPLOAD  3BREAK  4DNLOAD  5BZSTOP  6CLSCRN  8PARMTR  9UTILTY  OFFLINE

```

ファイル選択メニューにて、作成するメッセージのファイル名を入力、Enterキー押下により編集画面に移動します。  
 ファイル名は、「ディスク装置名」「コロン( : )」「ファイル名」の順に入力します。

```

Inmarsat-C Terminal Software Version 2.0- File Selection Menu

\

File name : A: TEST

-----
EXEC NEXT  LAST  INSERT  FILES          CLRALL  CLRFLD  DELCHR  CANCEL
F1      F2      F3      F4      F5          F6      F7      F8      F9      F10
-----
Current directory : D:\                               Free space : 27648

```

## 7-1. テキスト電文の作成-2

**メッセージを入力します。電子メールサービスをご利用時のメッセージ入力方法は、以下の通りです。**

(注) 入力が正しい方法により実施されない場合、受信インターネットユーザ側の受信時においてToやSubject等の情報が受信されることがあります。

**i ) 送信アドレス(To : )の入力**

テキスト本文中に、受信者(送付先)の電子メールアドレスを、キーワード "To" およびコロン ":" に続いて入力します。

**ii ) 主題(Subject : )の入力**

メールの主題を、キーワード "Subject" およびコロン ":" に続いて入力します。入力テキストは、受信側メールリーダーのsubject欄に表示されます。

**iii ) メッセージテキストの入力**

送信アドレス(To) , 主題(Subject)に続き、必ず空行を一行入れ("Enter" 押下)、送信メッセージを入力します。入力テキストは、受信側メールリーダーの本文に表示されます。

**メッセージテキストの作成例を、下図に示します。**

File: TEST	0001:001	Ins
<b>To: inmr-c@kddi.com</b>		
<b>Subject: test mail</b>		
必ず空行を一行入れて下さい。		
Hello guys,		
This is just test mail.		
[End]		
File	Ins/Rep	Read
Goto	Search	Help
Copy	Move	CharSet
Quit		

**メッセージの作成後、"F1 (File)" 押下により作成したファイルを保存します。**

## 7-2. 添付ファイル電文の作成

添付ファイルを送信する際は、以下の方法により電文を作成します。

"バイナリファイル" を "7-bit ASCIIフォーマット" に、UUENCODE(もしくは同機能)を利用してファイル変換します。

変換した"7-bit ASCIIフォーマット" ファイルをメール本文として付加します。

## 7-3. メッセージの送信-1

Mainメニューから1 ( SEND MSG )を選択、"DESTINATION画面"を表示します。

"INPUT >"にて、先程登録したE-Mail送信用設定「2」を選択します。

DESTINATION								
No.	DSTN	CES	NETWORK	ADDRESS	CODE	PRIORITY	CONF	
1.		203	TELEX	581-123456	TEXT	NORMAL	YES	
2.	KDDI	203	SPECIAL	28	TEXT	NORMAL	YES	
3.								
4.								
5.								
6.								
7.								
8.								
[No.]---		SELECT	M---	MODIFY	D---	DELETE	[ESC]---	EXIT
1EDIT 2UPLOAD 3BREAK 4DNLOAD 5BZSTOP 6CLSCRN 8PARMTR 9UTILTY OFFLINE								

メッセージ読み込み選択画面において、F2 (UPLOAD)キー押下、File Uploadメニューを表示します。

SEND MESSAGE	DESTINATION:KDDI	28
SELECT MESSAGE ---PRESS F2 (2UPLOAD)KEY		
EXIT ---PRESS F3 (3BREAK )KEY		
1EDIT 2UPLOAD 3BREAK 4DNLOAD 5BZSTOP 6CLSCRN 8PARMTR 9UTILTY OFFLINE		

## 7-3. メッセージの送信-2

File Uploadメニュー画面において、作成したメッセージファイル名を入力します。  
(例では、先程作成したファイル「TEST」を送信する場合を示します。)

Inmarsat-C Terminal Software Version 2.0- File Upload Menu									
File name	: A:\ TEST								
File code	: [Text] [Binary]								
Autowrap	: [No] [Yes]								
Max Width	: 80								
Char delay	: 0 ms								
EXEC	NEXT	LAST	INSERT	FILES	CLRALL	CLRFLD	DELCHR	CANCEL	
F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10
Current directory : D:\					Free space : 27648				

ファイル読み込み完了後、F3 (BREAK)キー押下、  
SURE TO SEND THE MESSAGE画面を表示します。

"S"を押下し、メッセージ識別のためのメッセージ名を入力、メッセージを送信  
します。(例では、先程作成したファイル「TEST」を送信する場合を示します。)

DESTINATION:KDDI		28
SURF TO SEND THE MESSAGE?		
S --- SEND	[ESC] --- CANCEL	
INPUT > S		
INPUT MESSAGE NAME > TEST	[Enter]	
1EDIT	2UPLOAD	3BREAK
4DNLOAD	5BZSTOP	6CLSCRN
8PARMTR	9UTILITY	OFFLINE

## 7-4. 付加機能

## 7-4-1 . 多宛先(マルチアドレス)送信機能

マルチアドレス(複数宛先)指定をすることにより、電子メールを複数の受信者へ送付することが可能です。

マルチアドレス送信時には、セミコロン ";" により受信者のメールアドレスを区切ります。

## 7-4-2 . コピー(CC :)送付機能

カーボンコピー(Carbon Copy)指定をすることにより、電子メールのコピーを他の受信者へ送付することが可能です。

コピーメールの受信者のメールアドレスを、キーワード "cc" およびコロン ":" に続いて入力します。なお、セミコロン ";" を利用した、マルチアドレス送信も可能です。

但し、Blind Carbon Copy(Bcc :)はご利用になれません。

マルチアドレスおよびコピーを利用する際のメッセージテキストの作成例を、下図に示します。

```
File: TEST                                0001:001   Ins

To: inmr-c@kddi.com;KDDI@kddmobile.ne.jp
cc: inmarsat@kddi.com;KDDI@kddi.com
Subject: test mail

                                必ず空行を一行入れて下さい。

Hello guys,
This is just test mail.
[End]

File  Ins/Rep  Read  Goto  Search  Help  Copy  Move  CharSet  Quit
```

## 7-5. その他の機能

送受信メッセージは、ログとして保存されます。送受信ログを参照することにより、メッセージの送信状況を確認することが可能です。

送受信ログは、メインメニューから「4. TX/RX LOG」を選択することにより表示されます。(Statusフィールドは、メッセージの状態を表示します。)

DESTINATION							
No.	DSTN	CES	NETWORK	ADDRESS	CODE	PRIORITY	CONF
1.		203	TELEX	581-123456	TEXT	NORMAL	YES
2.	KDDI	203	SPECIAL	28	TEXT	NORMAL	YES
3.							
4.							
5.							
6.							
7.							
8.							
[No.]--- SELECT      M--- MODIFY      D--- DELETE      [ESC--- EXIT							
1EDIT 2UPLOAD 3BREAK 4DNLOAD 5BZSTOP 6CLSCRN 8PARMTR 9UTILITY OFFLINE							

Confirmationの要求は、メッセージを送付する際、"Current Confirmation"設定において「1. YES」を選択することにより可能となります。(7-3-2項参照)

CURRENT CONFIRMATION	
1. YES	2. NO
SELECT NUMBER > 1	
1EDIT 2UPLOAD 3BREAK 4DNLOAD 5BZSTOP 6CLSCRN 8PARMTR 9UTILITY OFFLINE	

(注)返送されるConfirmationは、受信者への配達完了を示すものではなく、Internet網へ正常に配信したことの通知となります。

Internet網へ正常に配信後、受信側にて拒否(メールアドレス不明、等)された場合には、受信拒否メッセージが移動機にて受信されます。但し、メッセージ送付元のInternet Providerの設定等によりメッセージは異なります。

## 7-6. 電子メール送信用SACの登録-1

メインメニュー画面において、"1" (SEND MSG)を入力します。

```

MAIN MENU
1.SEND MSG      2.REVIEW MSG    3.                4.TX/RX LOG
5.LOGIN         6.LOGOUT        7.OPTION/TEST    8. SET UP
9.CANCEL USERID

: AVAILABILITY :  STATUS: MESSAGE MEMORY :
:SEND MSG      YES: SYNC    OK POR 244: SEND(WAITING)    0 :
:RECEIVE MSG   YES: LOGIN    OK POR 244: SEND(FAILED)[Clear]  0 :
:              :              : RECEIVE(NOT VIEWED)    0 :
:USERID        ——— : BB ERROR    0 /100 : SEND MEMORY    32768:

1EDIT  2UPLOAD  3BREAK  4DNLOAD  5BZSTOP  6CLSCRN  8PARMTR  9UTILTY  OFFLINE

```

"INPUT USER ID >"にて「ID番号<sup>(注)</sup>」を入力し、Enterキーを押下します。  
(Destination画面へ移動)

"INPUT PASSWORD >"にて「パスワード<sup>(注)</sup>」を入力し、Enterキーを押下します。

(注)IDおよびパスワードは、操作者が指定する項目です。  
例では、「ID:11 ,パスワード:1111」としてあります。

```

INPUT USER ID > 11
INPUT PASSWORD > 1111

1EDIT  2UPLOAD  3BREAK  4DNLOAD  5BZSTOP  6CLSCRN  8PARMTR  9UTILTY  OFFLINE

```



## 7-6. 電子メール送信用SACの登録-2

DESTINATION画面、"INPUT >"にて、「M (MODIFY)」を入力します。

"SELECT NUMBER >"にて、「設定したい宛先No.<sup>(注)</sup>」を入力します。  
(Current Destination画面へ移動。)

(注)宛先No.は、操作者が指定する項目です。例では、No.1としてTELEXが既に登録されているため、「No.2」へ設定する場合となります。

DESTINATION																
No.	DSTN	CES	NETWORK	ADDRESS	CODE	PRIORITY	CONF									
1.		203	TELEX	581-123456	TEXT	NORMAL	YES									
2.																
3.																
4.																
5.																
6.																
7.																
8.																
[No.]---		SELECT	M---	MODIFY	D---	DELETE	[ESC]---	EXIT								
1	EDIT	2	UPLOAD	3	BREAK	4	DNLOAD	5	BZSTOP	6	CLSCRN	8	PARMTR	9	UTILTY	OFFLINE

CURRENT DESTINATION画面、"INPUT >"にて、「宛先名<sup>(注)</sup>」を入力します。  
(Current CES画面へ移動。)

(注)相手先名称等、操作者が分かり易い名称を6文字以内で付与できます。  
例では、KDDIとしています。

CURRENT DESTINATION (MAX 6 CHARACTERS)	
INPUT >	<b>KDDI</b>
1	EDIT
2	UPLOAD
3	BREAK
4	DNLOAD
5	BZSTOP
6	CLSCRN
8	PARMTR
9	UTILTY
	OFFLINE

## 7-6. 電子メール送信用SACの登録-3

CURRENT CES画面、"INPUT CES ID >"にて、ご利用になられている海域の山口LES-ID(AOR-W:003 ,AOR-E:103 ,POR:203 ,IOR:303)を入力します。

( Current Network画面へ移動。)

```
CURRENT CES
      S [Enter] --- NCS/CES STATUS

INPUT CES ID > 203

1EDIT  2UPLOAD  3BREAK  4DNLOAD  5BZSTOP  6CLSCRN  8PARMTR  9UTILITY  OFFLINE
```

CURRENT NETWORK画面、"INPUT >"にて、「5 (Special Access Code)」を入力します。

( Current Address画面へ移動。)

```
CURRENT NETWORK
1. TELEX          2. PSTN          3. PSDN
2. CLOSED NETWORK  5. SPECIAL ACCESS CODE

SELECT NUMBER > 5

1EDIT  2UPLOAD  3BREAK  4DNLOAD  5BZSTOP  6CLSCRN  8PARMTR  9UTILITY  OFFLINE
```

## 7-6. 電子メール送信用SACの登録-4

CURRENT ADDRESS画面、"SELECT NUMBER >"にて、「2 (PREFIX)」を入力します。

INPUT PREFIX CODE >"にて、KDDIへのアクセスコード「28」を入力します。  
( Current Code画面へ移動。)

CURRENT ADDRESS	
1. PRIVATE SERVICE	2. PREFIX
SELECT NUMBER > 2	
INPUT PREFIX CODE > 28	
1EDIT 2UPLOAD 3BREAK 4DNLOAD 5BZSTOP 6CLSCRN 8PARMTR 9UTILTY OFFLINE	

CURRENT CODE画面、"SELECT NUMBER >"にて、「1 (TEXT IA5)」を入力します。

( Current Priority画面へ移動。)

CURRENT CODE		TEXT
1. TEXT (IA5)	2. BINARY (DATA)	
SELECT NUMBER > 1		
1EDIT 2UPLOAD 3BREAK 4DNLOAD 5BZSTOP 6CLSCRN 8PARMTR 9UTILTY OFFLINE		

## 7-6. 電子メール送信用SACの登録-5

CURRENT PRIORITY画面、"SELECT NUMBER >"にて、「1 (NORMAL)」を入力します。  
( Current Confirmation画面へ移動。)

CURRENT PRIORITY	NORMAL
1. NORMAL	2.
SELECT NUMBER > 1	
1EDIT 2UPLOAD 3BREAK 4DNLOAD 5BZSTOP 6CLSCRN 8PARMTR 9UTILTY OFFLINE	

CURRENT PRIORITY画面、"SELECT NUMBER >"にて、LESの送達確認を要求する場合は「1 (YES)」を、要求しない場合は「2 (NO)」を入力します。

CURRENT CONFIRMATION
1. YES                      2. NO
SELECT NUMBER > 1
1EDIT 2UPLOAD 3BREAK 4DNLOAD 5BZSTOP 6CLSCRN 8PARMTR 9UTILTY OFFLINE

以上で、設定完了です。

全ての項目(パラメータ)を設定した後、DESTINATION画面に戻ります。

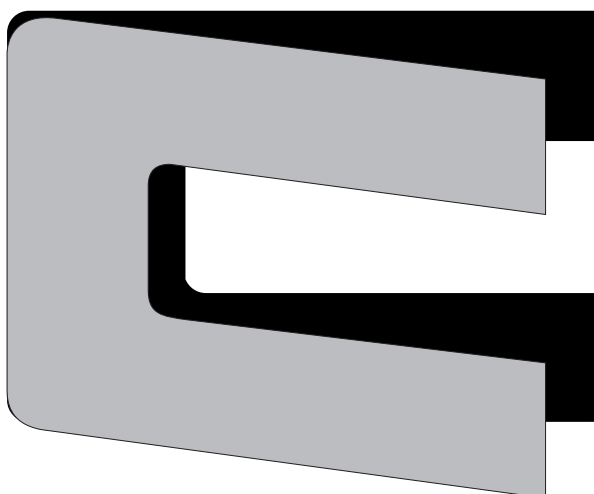


# ユーザーズマニュアル

## RSS405A設備 (トキメック)編

本マニュアルは、トキメック・RSS405A設備からKDDIのSatMail-Cサービスを利用する方法を解説したものです。詳しくは、端末の取扱マニュアルをご参照ください。

# SatMail-C



インマルサットC設備からSatMail-Cサービスを利用するには、

テキスト電文メッセージの作成  
「SAC (Special Access Code) 28」の指定  
KDDI海岸地球局の選択  
メッセージの送信

という手順により行います。

また、KDDIのSatMail-Cサービスをご利用の際には、インマルサットC設備へ「SAC28」を事前に登録する必要があります。

### 目次

8-1. テキスト電文の作成 .....	53・54
8-2. 添付ファイル電文の作成 .....	55
8-3. メッセージの送信 .....	55・56
8-4. 付加機能 .....	57
8-5. その他の機能 .....	58
8-6. 電子メール送信用SACの登録 .....	59・60

## 8-1. テキスト電文の作成-1

メインメニューから "Create/Edit" オプションを選択し、"Create New Message" を選択します。

メッセージを入力します。電子メールサービスをご利用時のメッセージ入力方法は、以下のとおりです。

(注) 入力が正しい方法により実施されない場合、受信インターネットユーザ側の受信時においてToやSubject等の情報が受信されることがあります。

## i) 送信アドレス(To : )の入力

テキスト本文中に、受信者(送付先)の電子メールアドレスを、キーワード "To" およびコロン ":" に続いて入力します。

## ii) 主題(Subject : )の入力


メールの主題を、キーワード "Subject" およびコロン ":" に続いて入力します。入力テキストは、受信側メールリーダーのsubject欄に表示されます。

## iii) メッセージテキストの入力

送信アドレス(To) , 主題(Subject)に続き、空行を一行入れ("Enter" 押下)、送信メッセージを入力します。入力テキストは、受信側メールリーダーの本文に表示されます。

メッセージテキストの作成例を、下図に示します。

*****	Logged in 244 POR	NCS: 244	No message	IDLE			
QuickSend	Create/Edit	Send	Read mail	Distress	Setup	Logs	Quit
- Message editor <ESC> to save or exit -							
To: inmr-c@kddi.com							
Subject: test mail							
必ず空行を一行入れて下さい。							
Hello guys,							
This is just test mail.							
Lat	37 23.497	N GPS	CDG 136 True	GPS	08:51 am		
Lon	122 02.275	W	SDG 00 Knots	Feb.		13,	



## 8-1. テキスト電文の作成-2

メッセージ入力 completed した際には、ESCキーを押下"Yes"を選択して変更を保存します。

メッセージのファイル名を入力します。(メッセージのファイル名は8文字まで、また3文字の拡張子がつきます。

(例: MESSAGES.TST))

Enterキー押下により新しいメッセージを保存します。ESCキーを押下することにより、メインメニューに戻ります。

(注) ファイル名のために受け入れられる文字は、アルファベット, 数字0~9, および記号( ~ , ! , @ , # , \$ , % , ^ , & ( ) , - , { } , ' )です。同じファイル名のメッセージが既に存在する場合、既存のメッセージに上書きするか、ファイル名を変更することを促すメッセージが表示されます。



## 8-2. 添付ファイル電文の作成

添付ファイルを送信する際は、以下の方法により電文を作成します。

"バイナリファイル" を "7-bit ASCIIフォーマット" に、UUENCODE(もしくは同機能)を利用してファイル変換します。

変換した"7-bit ASCIIフォーマット" ファイルをメール本文として付加します。

## 8-3. メッセージの送信-1

メインメニューから"Send"メニューオプションを選択し、作成済みメッセージリストを表示します。

送信するメッセージを選択します。

*****	Logged in	244 POR	NCS: 244	No message	IDLE		
QuickSend	Create/Edit	Send	Read mail	Distress	Setup	Logs	Quit
Message Name	Message created/changed		Size in Byte				
ASCII	2-11-2000	1:25am	31				
SPECIAL	2-11-2000	3:59am	151				
TESTIG	2-11-2000	4:17am	83				
00004706	2-11-2000	10:33am	11				
MUNUAL.TST	2-11-2000	1:27pm	112				
SATMAILC.TST	2-11-2000	1:59pm	74				
DISTRESS. \$\$\$	2-11-2000	4:41pm	0				
Lat	37 23.497	N GPS	CDG 136 True	GPS	08:51 am		
Lon	122 02.275	W	SDG 00 Knots	Feb.		13,	

## 8-3. メッセージの送信-2

メッセージを送信する相手として、P.59(8.6.1)で作成したアドレス  
"KDDI\_SATMAILC"を選択します。

宛先アドレスが選択されると、2つのウィンドウが画面に表示されます。LESの送  
達確認を要求する場合は"Send with Confirmation"を、送達確認を要求せずに  
送信する場合は"Send Message"を、Enterキー押下により選択し、メッセー  
ジを送信します。

ESCキーを数回押下することにより、メインメニューに戻ります。

*****	Logged in 244 POR	NCS: 244	No message	IDLE	
QuickSend Create/Edit Send Read mail Distress Setup Logs Quit					
Message information			Select Message Options		
Message Name : SATMAIL.TST			Send Message		
Message Type : STANDARD			Send with Confirmation		
Presentation : IA-5(7-bit)			Change Delivery		
Delivery Net Network : SPCL_ACCESS_CODE			Change CES		
Delivery : Immediate			Msg Pos Report Tagging		
Delivery Priority : Routine					
Transmit Time : 2:02 pm					
Transmit Date : 2-11-2000					
Address name : KDDI_SATMAILC					
Address Number : 28					
Via CES : Yamaguchi 203					
Lat	37 23.497	N GPS	CDG 136 True	GPS	08:51 am
Lon	122 02.275	W	SDG 00 Knots		Feb. 13,

## 8-4. 付加機能

## 8-4-1 . 多宛先(マルチアドレス)送信機能

マルチアドレス(複数宛先)指定をすることにより、電子メールを複数の受信者へ送付することが可能です。

マルチアドレス送信時には、セミコロン ";" により受信者のメールアドレスを区切ります。

## 8-4-2 . コピー(CC :)送付機能

カーボンコピー(Carbon Copy)指定をすることにより、電子メールのコピーを他の受信者へ送付することが可能です。

コピーメールの受信者のメールアドレスを、キーワード "cc" およびコロン ":" に続いて入力します。なお、セミコロン ";" を利用した、マルチアドレス送信も可能です。

但し、Blind Carbon Copy(Bcc :)はご利用になれません。

マルチアドレスおよびコピーを利用する際のメッセージテキストの作成例を、下図に示します。

*****.	Logged in 244 POR	NCS: 244	No message	IDLE			
QuickSend	Create/Edit	Send	Read mail	Distress	Setup	Logs	Quit
- Message editor <ESC> to save or exit -							
<b>To: inmr-c@kddi.com;KDDI@kddmobile.ne.jp</b> <b>cc: inmarsat@kddi.com;KDDI@kddi.com</b> <b>Subject: test mail</b>							
}必ず空行を一行入れて下さい。							
<b>Hello guys,</b> <b>This is just test mail.</b>							
Lat	37 23.497	N GPS	CDG 136 True	GPS	08:51 am		
Lon	122 02.275	W	SDG 00 Knots	Feb.		13,	

## 8-5. その他の機能

伝送ログは、すべての伝送されたメッセージのためのログエントリを記憶します。  
"Logs"メニューにおいて伝送ログを参照することにより、メッセージの送信状況が確認できます。

****.	Logged in	244 POR	NCS: 244	No message	IDLE			
QuickSend	Create/Edit	Send	Read mail	Distress	Setup	Logs	Quit	
REF#	UTC	DATE	DESTINATION	SOURCE	SIZE	STATUS		
287047	16:58	11/02/00	28	SATMAILC.TST	41	Sent, Ack Req		
287047	14:27	11/02/00	28	SATMAILC.TST	53	Delivered		
Lat	37	23.497	N	GPS	CDG 136	True	GPS	08:51 am
Lon	122	02.275	W	SDG	00	Knots	Feb.	13,

REF # : 参照番号は、メッセージがLESによって受信されると自動的に付与されます。LESへの伝送が失敗すると、RSS405Aは、メッセージに1つの番号を付与し、この番号に文字Fを最初に付けます。

SOURCE : ファイル名を示します。

SIZE : このメッセージに埋め込まれているがファイルに表示されないダイアルコードを含めて、バイトで測定された大きさを示します。

STATUS : ステータスによりオペレーターはメッセージ伝送の経過を監視することができます。ステータスメッセージは以下のとおりです。

- Sending
- Sent
- Ack Req
- Not Delivered
- Link Failure
- Delivered

Link Failureは、LESへのメッセージ伝送が失敗したことを示し、Not Deliveredは、LESからのメッセージ伝送が失敗したことを示します。失敗の通知、サービスコードに関する詳細については、メーカーまでお問い合わせください。

Confirmationの要求は、メッセージを送付する際、"Send with Confirmation"とすることにより可能となります。(3項 P.56 参照)

(注)返送されるConfirmationは、受信者への配達完了を示すものではなく、Internet網へ正常に配信したことの通知となります。

Internet網へ正常に配信後、受信側にて拒否(メールアドレス不明、等)された場合には、受信拒否メッセージがインマルサットC設備にて受信されます。

但し、メッセージ送信元のInternet Providerの設定等によりメッセージは異なります。

## 8-6. 電子メール送信用SACの登録-1

メインメニュー画面において、画面最上部のメニューバーから "Setup" メニューオプションを選択します。

"Mail Address"を選択し、次に"Insert Mail addresses"を選択します。

****.	Logged in 244 POR	NCS: 244	No message	IDLE			
QuickSend	Create/Edit	Send	Read mail	Distress	Setup	Logs	Quit
Edit mail addresses <b>Insert mail addresses</b> Delete mail addresses		Model : 7001 DTE Vers.: 4.31 DTE Form : 1.00 DCE Vers.: 4.30 Copyright 1995		Mail addresses Login/Logout EGC Setup Set manual Position/speed Configuration Data Report Information Forced Clear File Directory Service QuickSend Setup			
Lat 37 23.497	N GPS	CDG 136 True	GPS	08:51 am			
Lon 122 02.275	W	SDG 00 Knots	Feb. 13,				

Enterキーを押下、新しいウィンドウを表示し、以下に従いアドレスを入力します。

(注)IDおよびパスワードは、操作者が指定する項目です。

例では、「ID:11 ,パスワード:1111」としてしています。

#### i ) Nameの入力

登録するアドレスの名前を入力します。メッセージ送信の際に必要となりますので、分かり易い名前の入力をおすすめします。

(例では、KDDI\_SATMAILCとします。)

#### ii ) Presentationの入力

"IA-5 (7-bit, All Networks)"を選択します。

#### iii ) Data Formatの入力

"Standard (All Presentations)"を選択します。

#### iv ) Prefixの入力

「28」を入力します。(SatMail-Cご利用のためのSpecial Access Codeは28です。)

#### v ) CESの入力

Enterキーを押下しCESリストを表示、ご利用になられている海域のKDDI LES-ID(AOR-W:003 ,AOR-E:103 ,POR:203 ,IOR:303)を選択します。

## 8-6. 電子メール送信用SACの登録-2

## Vi) Delivery Networkの入力

Enterキーを押下しデリバリーネットワークリストを表示、  
"Special Access Code"を選択します。

(注) SatMail-Cサービスのご利用においては、Country Code, Destination, Extensionへの入力はありません。入力しないでください。

アドレスの入力を完了、ESCキー押下により新しいアドレスがアドレスディレクトリリストに登録されます。ESCキーを数回押すことにより、メインメニューに戻ります。

*****	Logged in	244 POR	NCS: 244	No message	IDLE
QuickSend	Create/Edit	Send	Read mail	Distress	Setup
	Logs	Quit			
Edit address					
Name	<b>KDDI_SATMAILC</b>		Presentation <b>IA5(7-bit, All Network)</b>		
	Data Format <b>Standard (All Presentations)</b>				
	Prefix	Country Code	Destination	Extension	
	28	_____	_____	_____	
	Use "Prefix" field for Special Access Code & Closed Network Id				
	<b>CES Yamaguchi</b>	<b>203</b>	<b>POR</b>	Delivery Network <b>SPCL_ACCESS_CODE</b>	
	Position Report Setup				
Lat	37	23.497	N GPS	CDG 136 True	GPS
	08:51 am				
Lon	122	02.275	W	SDG 00 Knots	Feb. 13,